

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと、美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に生かすものにふさわしい自然と誇りに生きよう。

奈良は米をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は善意のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあひましょう。

奈良は清浄で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、伝統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 475

市民のうごき

10月15日現在（前月比増）

人口 305,047人（1062）

男 148,023（536）

女 157,024（526）

世帯数 97,523（309）

今に残る近世奈良のかおり

奈良市では「文化財を市民生活に生かす」べく、様々な施策を展開していますが、奈良の文化財という時、一般には平城京のころのものに興味が集まりがちです。しかし、奈良にはそれ以外にも近世や近代の生活や時代の香りを今

に伝える民家などが点在して私たちの心をなごませてくれています。これらの中には時を越えて今も生活の中に息づ

奈良格子も床しい「町家」

旧細田家は旧農家の典型

旧奈良市街には、江戸末期から明治時代の面影を伝える民家が西新屋町、芝新屋町、中新屋町、中院町、北室町、勝南院町などに多く残り、また他の町にもそういった民家が点在しています。

こういった民家はそれ自体が文化遺産であると同時に、当時の風習・民俗をなつかしく伝えてくれています。

◎町家（まちや）いわゆる町人の住まいとしてつくられた民家で、個々の家にはそれぞれ多少の違いはありますが、基本的な構成は間口が狭く、奥行きが深いというもので、道路に面して主屋（しゅおく）があり、その裏は庭になっており、これを中庭として離れや土蔵が設けられています。

奈良における町家の形成は室町時代の応仁の乱以後、京

に、当時の風習・民俗をなつかしく伝えてくれています。

◎農家 現在市が所有する農家「旧細田家（川上町、県指定文化財）」は、十七世紀末から十八世紀にかけて建てられたと推定されるもので、昭和四十八年から四十九年にかけて市が修復し、外観や間取りは完全に復元され、内部も

文化遺産を後世に

市が民俗文化財へ配慮

奈良のまちには、さきに述べた通り伝統的な奈良らしい産業とか店と町の生活、町民の営みが今も多く残っています。中新屋町、西新屋町、芝新屋町など元興寺周辺の町には近世・近代の面影をたえ、今も市民の生活の場となっている民家が多く残り、他の町にも点在しています。

市では都市計画道路「杉ヶ町―高畑線」開通に伴う元興寺付近の町並み調査を、二百万円の予算を組み、今年七月から始め、来たるべき開発に対処し、建造物の記録保存に努めています。

あるものはその姿を消そうとしている――が、その文化財的価値を正しく評価され、位置づけられることになるでしょう。

このように、市では一般にはほとんど顧みられないことのない近世・近代の文化遺産に対しても積極的な姿勢をとっています。市民の生活の中から生まれ育ってきたこれらの文化遺産を後世に伝えていくには市民一人一人がこれらに対する認識を今以上に高めていく必要があると思われま

新自治会長

同略 順敬

【町内自治会長】東紀寺一丁目第二〇二片山陽次郎▽飯守町真下均▽矢部第一住宅前田克己▽三礎町松本春美

本号8ページ

4～6面 五十六年奈良市表彰式の被表彰者一覧表
2～3面 市政記事
7面 市政ニュース
8面 お知らせ記事

奈良の町家の特色となっている「奈良格子」のある町並み（船橋町）
（右タテ）近世の民俗で特色のある。庚申さん。（西新屋町）



近世農家の最も古い形式をもつ「旧細田家」
（川上町）



商家であることを示す「上げ床几」のある家
（井上町）



また来年度からは市全域にわたる町並み・建物調査を行い、それと同時に民具や記録（文書）などの調査も実施する予定です。この調査の目的は、歴史的な価値を持ちながら埋もれたり、顧みられることのなかった文化財を掘り起こし、保存すべきものには適切な処置をとるための基礎資料を作ることにあります。この資料ができれば、一般観光客にも市民にもとく忘れられがちな近世・近代の文化遺産――それらにあるものは今も生活の中に息づいており、

金輪うまつなぎを今に残すところもあります。

◎慶よけ これら民家などの建造物以外に、庶民の生活に付随するかたちで残された古い風習が目につきます。たとえば西新屋町などにみられる紅白の布に綿をくるみ、猿の形を模してつくられた庚申さんや、いわしの頭をひらぎにつなぎし、悪鬼とどげで災いを避けようという慶よけなどが今も土地の人の生活の中にささやかに受け継がれ、往時の民俗をしのばせてくれるし、また町々に見受けられる地蔵堂などは、先人たちの信仰の姿をあらわしているまことに伝えてくれています。

柳生藩家老屋敷を一般公開



修理復元されてお目見得した家老屋敷の玄関

日、同園に三百万円と市へ三百万円を寄付されました。

細谷政吉さん(85歳)・同

こむめさん(85歳)ご夫妻で、長年大阪で古道具商を営んでいましたが、子どもがなくなり、高齢になったのでそろって昨年五月に和楽園へ入所、「和楽園で親切にしてみたい、奈良で余生を送らせてもらいます」と、古道具商時代に二人でこつこつとためた貯金が、この日満期になったので寄付することにしました。

細谷さんから寄付金を手渡された木山市長は「浄財は市

の心身障害者福祉施設の建設基金に当てさせてもらいます」とお礼を述べました。

浄財百万円

井田さんが老人

養護施設資金に

市内法連町南二丁目の井田亨さん(電々公社勤務)が十月十四日、市役所に木山市長を訪ね、県下の養護老人施設へと百万円を寄付しました。

井田さんは「自分の祖父が市議会議員などをして奈良市にお世話になったので感謝の気持ちから」と話されました。この寄付金は市普恵銀行を通じて長曽根家など県下の養護老人施設に贈られました。

庭木の手入れOK 会員の手に職を

市のシルバー人材センターが講習会



高齢化社会の到来にそなえて、お年寄りに仕事をあつせんし、豊かな経験と能力を仕事に生かしてもらおうと、今年の四月発足した市のシルバー人材センターは、その後求人、就業率とも順調に伸びています。十月二十日現在で会

員百六十八人(男百十六、女五十二)に上り、なお増えつつあるので、会員の就業の機会をさらに増やそうと、十月二十一日法連町の吉本造園と堀川殖樹園で庭木の手入れの講習会を開きました。

この講習会はセンター発足以来初めての試みで、参加したのは男性会員ばかり二十二人で、庭木のせん定の仕方や肥料のおき方など、本職の植木屋さんを講師に熱心に手ほどきを受けました。参加者の多くは自分で盆栽や庭木に興味をもった人ですが「本で読んでいるのと本職の人に教わるのとはだいぶ違うので講習を受けてよかった。簡単な

市農業祭

28日に農業者大会

多彩にひろく

市の昭和五十六年度農業祭(第二回)は十一月九日の森林コンクールを皮切りにつぎのように催されます。

森林コンクール 十一月九日

(月) 市内各地の森林で。

農産物品評・即売会 十一月十四日(土) 鶴舞小学校で。

即売会はこの日の午後三時から。

農業者大会 農業祭のメインイベントで、十一月二十八日(土)午後一時半から市役所六階正庁で開きます。

農業の発展に大きな業績をあげた農業者や団体の功績をたたえ、農業者互いの友情を深め、知識を高めて明日の農林業の振興発展を期するものです。席上、特に優秀な業績をあげた個人・団体に「奈良市農業賞」が贈られます。同時に市農産物総合品評会と市森林コンクールの入賞者を表彰、あとで農業講演、農業

研究発表などもあります。米の消費拡大運動と農産物即売会 市農協と市内各農協・各農業団体によって同二十八日午前十時から午後三時

まで市農協柏木事業所で開かれます。新米でのもちつき大会、新米のかやくごはん、豚汁の無料試食会、新鮮な野菜やしいたけ、茶、花木などの即売が行われ、チャリティコーナー、農業相談コーナーなども開設されます。くわしいことは市農林課(☎二二二)へ。

八月二十九日 山崎町の匿名氏から五千円。▽奈良市学校事務研究会から二万六千五百円。▽登美ヶ丘六丁目の北村操さんから愛の定期便三千円。▽登美ヶ丘四丁目の藤山カヨさんから愛の定期便三千円。

同三十一日 船橋通商店街からチャリティ収入益金六万七千二百二十円。▽登美ヶ丘五丁目の田中平八郎さんからギョウベッド一台と車イス一台。▽行基噴水喜捨分九千三百二十一円。

九月一日 学園大和町五丁目の白木聡介さんから一万円。同四日 学園北二丁目のオクムラ書店から一万円。

固定資産税・都市計画税(第三期分)の納期です

今月から見られます

市が譲り受け復元整備

「剣家の里」として全国に知られている奈良市東郊の柳生の里にある旧柳生藩家老屋敷の復元・整備工事がこのほど完成し、十一月一日から一般公開されています。

この家老屋敷は柳生藩の財政をあげかっていた家老小山田主幹の屋敷で、石垣には天保十二年(一八四一年)に尾張の石工が築いたと印されています。この土地と建物の所有者藤野賢二・稚子夫妻(作家の故山岡荘八氏の子息夫妻)が、また門長屋は地元の佃正次氏が昨年それぞれ市に寄付されたもので、市では五十五・五十六年度にわたって屋根のふき替えや庭園整備をして復元しました。

けられた順路に従って見学、庭園は園路に沿って回遊できるようになっています。また建物内の部屋十一室のうち四室と玄関を陳列室とし、今まで柳生公民館に展示していた各種資料約四百四十点のほか小山田・山岡両氏関係の資料も展示しています。

同屋敷の入場料は大人二百円、小人(小・中学生)百円(二十人以上の団体は二割引)で、休館日は年末二十七日から年始四日まで。

福祉施設費に六百万円

和楽園の夫婦が寄付

市内紀寺町の養護老人ホーム「和楽園」に入所しているお年寄り夫妻が十月二十七

同和問題を考える

(31)

部落解放はどのような道に進められてきたか

(4)

その主な運動は、明治三十五年にできた岡山県備前作平民会と明治三十六年大阪に結成された大日本同胞融和会でありました。同胞融和会には全国各地から地区代表が集まり、改善運動を進めようとしたのです。

大正元年には大同同志会が奈良市出身の松井庄五郎氏によってつくられました。これは同和地区の人びとの自覚にもとづく自主的

と地区住民の自主的な団体として組織されたものであり、また大正三年には、政府の方針によって政財界人、役人、宗教家などによって帝國公道会がつくられ、改善運動の中心的な働きをしていました。

これらの諸団体は道徳の修養、風俗の矯正、教育の奨励、衛生の向上、人材の養成、勤儉貯蓄などをとって「同胞が仲よく融け合って差別をなくしよう」という融和運動を展開したのです。これらの運動は部落の劣悪な状態を部落の人びこのように差別の原因を

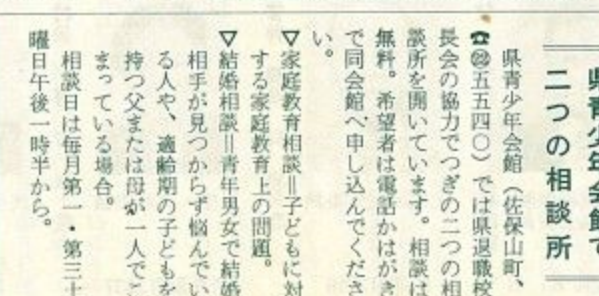
と、単に部落改善運動による政治的関係の中で部落問題を根本的に考えようとはしませんでした。またこの運動は部落の中産階級以上の人びとを中心とした地域的な改善と精神的な運動であって、大衆的な解放運動にまで発展しませんでした。これは上からの同情的なものであって、市民の権利を保障し、部落の社会的、経済的に低位な状態を高め、完全に部落を解放しようとするものではありません。

私たちが同和問題を正しく受けとめるために研修を深めていかなければなりません。

老若四千五百人 参加

和やかに健康の喜びを満喫

健康・友情・奉仕 市民皆スポーツ大会



市民みんなが気軽にスポーツを楽しもうと、市と市教育委員会、市体育協会共催の「市民皆スポーツ大会」が、こ

われた開会式には老若男女の参加者代表約二千人が、色とりどりのスポーツウェア姿で参加。プレザー姿で参加した

木山市長は「机上での勉強は大切です。しかしそれを支え、生かすには十分な体力がなければなりません。スポー

スを通じ、楽しみながら体力を養ってください」とあいさつ。全員がリズム体操で体をほぐしてそれぞれの競技場へ。

前日の雨でグラウンドコンディションが不良のため、ちびっこ野球とソフトボールは残念ながらできなかったが、その他は予定どおり開催され、参加者は秋晴れのさわやかな一日を精いっぱい体を動かし健康の喜びを満喫しました。

【写真上から】オリエンテーリングに出発するちびっこチームワフミリー・スポーツコンテストのバレーボール投げに奮闘するママさんたち。マシーンでバレーボールの練習試合。ワフミリーで手を取りリズム体操

安い掛け金で— 交通災害を補償

奈良・大和郡山・天理・生駒四市で組織する北和都市連合交通災害共済会

今年九月現在の会員は、一年会員が四万七千七百九十九人、三年会員が二万五千二百七十九人の計七万二千四百六十九人となっています。また今年一月から九月までに交通災害に遭った会員は百六十四人で、その支払い見舞金は一千五百八十六万四千円で昨年同様に比べて人数で約四三%、見舞金で約一五%（約二・五倍）の各著増を示し、交通事故

の激化をますますと見せつけています。市ではこうした傾向に応じ、市民に北和都市連合交通災害共済組合への加入を勧め

ています。北和四市に住み、住民登録が外国人登録のしていない人ならだれでも時を選ばず加入できます。会員には一年会員と三年会員があり、共済期間はともに加入申し込みをした日の翌日から発効、それぞれ一年間、三年間となっています。

①会費（掛金）

会費 (掛金)	種別	会費	
		1年会員	3年会員
一般	1人1年額	730円	2,000円
	1人3年額	500円	1,400円
中学生以下	1人1年額	730円	2,000円
	1人3年額	500円	1,400円

②共済見舞金

等級	傷害の程度	見舞金額
1等級	世帯主死亡の場合（単身世帯主を除く） 世帯主以外の者死亡の場合	2,000,000円 1,000,000円
2等級	一下肢を足関節以上で失った場合 一上肢を肘関節以上で失った場合 片眼が失明した場合 両耳の聴力を全く失った場合	500,000円
3等級	全治6ヵ月以上のけがの場合	200,000円
4等級	全治3ヵ月以上	100,000円
5等級	全治1ヵ月以上	40,000円
6等級	全治15日以上	20,000円
7等級	全治15日未満	10,000円

石油ショック以来、それまでの消費は美徳、という認識が改められ、ここ数年は

ママさん特派員の眼

ママさん特派員 阪田 豊子（登美ヶ丘五丁目）

省エネルギー時代と言われている。マスコミも、声を大にして、資源を大切に

に、を叫んでいる。今ですが、私たちの生活の実態は少しは変わってきているのでしょうか。

近ごろ、リサイクルという言葉が、しばしば耳にしますが、これは、いったん不用品になったと見なされるものを再利用しようというもので

す。使い捨て時代の名残りで、私たちは、まだ使用できるものを「流し流し」で捨てるという理由で、簡単に捨ててしまう悪癖は、子どもたちに「もの」の

考えたい中古もののリサイクル

省資源時代

十一月十一日から十七日までは「税を知る週間」です。これは税金の仕組みや使いみちなどについての理解を深めてもらうと決められたものです。奈良税務署では期間中の十一月（水）十三日（金）、十六日（月）、十七日（火）の五日間午前十時午後四時、近鉄奈良駅構内（東側改札口付近）で無料税務相談所を開設し、一般の相談に応じます。

税を知る週間 11月11日～17日

このほか、同署内の税務相談室（☎七三三二）では電話による税金の相談を年中行っています。

近鉄奈良駅構内で無料税務相談

車、航空機等による事故、建設工事場、学校敷地内などで起こった事故③地震その他天災による事故です。見舞金を請求する場合には、会員登録、交通事故証明書（自動車安全センター事務所の発行するもの）、この証明書が添付されない請求の場合は見舞金は一律の八千円、見舞金請求書、印鑑と医師の診断書（接骨院の場合は医師の同意書）を添付する必要があります。

金（掛金）と共済見舞金は別表の通りで、加入申し込みや問い合わせは市福祉第一課（二条大路南一丁目、☎二二二二）各出張所・連絡所へ。

県青少年会館で二つの相談所

県青少年会館（佐保山町、☎五五四〇）では県退職校長会の協力で二つの相談所を開いています。相談は無料。希望者は電話かほかで同会館へ申し込んでください。

▽家庭教育相談Ⅱ子どもに対する家庭教育上の問題
▽結婚相談Ⅱ青年男女で結婚相手が見つからず悩んでいる人や、適齢期の子どもの持つ父または母が一人である場合
相談日は毎月第一・第三土曜日の午後一時半から。

犬はかならずつないで飼いまししょう

不用品交換会などはいかが

私の知っている範囲では、ある町内で贈答品・中古衣料・手づくりの品などを集会所に持ち寄り、各自で値段をつけて販売しています。他の自治会でもこのようなことをやっているのが多いでしょう。

こうしたリサイクル運動は省エネ時代に生きる私たちにとって必要であると同時に、考えようによっては実に楽しいものだと思います。そしてこの運動と平行して、私たちが新しいというだけで、価値を求めたのではなく、衝動買いは避け、気に入ったものを大切に長く使う習慣を身につけることが、この運動を盛り上げることに必要なのだと思います。

引き取り手が少ない中古衣料

今回の私の取材中には、残念ながら中古衣料を引き受けるところは奈良市内では見つかりませんでした。これは、中古衣料は引き取り手が少ないということと、受け取ったとしても、学校や職場の制服があげられ、家庭の押し入れには、まだ着られる制服が残っているまま、これを、たとえPTAなどが中心になって呼びかければ、下級生が利用できるようにすることができると考えているからか。

生駒愛染寮（☎〇七四三七）
①（一七三）—衣料は零（十五歳用）
該当の品物をお持ちの方は電話してみてください。

大切なことを教えることになるし、学校のコミュニケーションの輪の拡大にも寄与するものだと思います。

大切なことを教えることになるし、学校のコミュニケーションの輪の拡大にも寄与するものだと思います。

大切なことを教えることになるし、学校のコミュニケーションの輪の拡大にも寄与するものだと思います。

有功者 17人

奈良市恒例の表彰式は、菊おる「文化の日」の十一月三日午前九時から市役所正庁でことしも盛大に挙行政式をします。社会のため奈良市政のために功績を著した有功者十七人、教育・学芸・文化・産業の発展や地域社会、住民福祉に尽くした功労者百五人、私財を公益のために寄付、また身の危険をかえりみないで人命を救助するなど、市民の模範となつて行善者十三人の計百三十五人に表彰状・記念品を贈り、その功績や善行を広く顕彰します。

表彰を受ける方々と業績はつぎのとおりです。(順序不同)

市長の職にあつた人
健田 忠三郎 59 団体役員



昭和42年
5月奈良市長に初当選以来、同55年9月辞任するまで四期・13年5カ月にわたつて奈良市政のあらゆる分野に画期的な業績を挙げた。



昭和28年から同56年まで通算19年間大安市西之町自治会長をつとめ、以来同連合会役員と通算19年8カ月を地域自治振興につとめた。このほか47年から9年間市農業委員として市の農業発展にも貢献した。大安寺町一〇五二の二。



昭和26年市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月

市消防団春日分団員となつて今日まで29年11月



昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月

昭和27年市消防団若草分団員となつて今日まで29年6月



昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月



昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月



昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月



昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月



昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

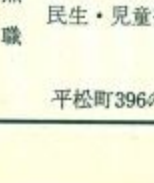
昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月



昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

昭和23年から同56年まで32年10月

市の表彰にがやく人々

功労者

十五年以上市の職員または消防団の団員として勤務し、特に功績顕著な人へ市職員カテゴリー内は退職時の補償

廣瀬 常彦 41 農業



昭和41年市消防団富雄分団員となつて今日まで15年3

カ月、終始防災第一線に任じてきた。その間、班長、部長、副分団長を経て現在分団長。部下の信望厚く奉仕精神に徹している。中町四五六四。

東 昇史 47 農業



昭和25年当時の市消防団員とな

合併後同34年市消防団柳生分団に入団、今日まで通算27年間を消防第一線に精進してきた。現在副分団長。丹生町七〇六。

奥田 博 38 左官業



昭和40年市消防団狭川分団員となつて16年

防第一線で活躍してきた。その間班長を経て現在副分団長。部下の信望厚く奉仕精神に徹している。西狭川町四一。

下田 昌英 44 農業



昭和38年市消防団白毫寺分団員となつて18

年7カ月、消防第一線に精進してきた。現在班長で上司の信望も厚く郷土防災

上田 稔 52 農業



昭和30年市消防団若草分団員となつて26年

防第一線で活躍してきた。現在班長で郷土防災の中堅として上司の信望も厚い。法連町一六九の二の三。

岡本 茂雄 52 農業



昭和28年市消防団若草分団員となつて28年

始一貫消防第一線にあつて郷土防災の重任に当たってきた。地元住民はじめ団員同士の信望も厚い。法華寺町六七三。

杉本 重治 57 会社員



市職員33年(建設局参事)尼辻町413の1

杉原 松二 56 団体職員



市職員30年6カ月(西部出張所長)東紀寺町3丁目2-43



市職員33年11カ月(消防本部参事)高畑町578



市職員29年3カ月(消防本部主幹)押熊町380

鈴木 政治 56 自営業



市職員33年5カ月(消防本部警務課長)南水井町387



市職員34年10カ月(水道局西部営業所長)天理市指柳町



市職員34年9カ月(教委主幹)大森町202の11



市職員31年3カ月(国民年金課長)東木辻町46



市職員29年10カ月(消防本部警務課長補佐)北新町66の8



市職員33年3カ月(下水道処理場次長)京都府山城町上泊



市職員28年4カ月(福祉第二課主査)西大寺南町2-9



市職員23年7カ月(登美ヶ丘公民館長)あやめ池北1丁目2-18



市職員23年7カ月(登美ヶ丘公民館長)あやめ池北1丁目2-18



市職員23年7カ月(登美ヶ丘公民館長)あやめ池北1丁目2-18

廣尾 徳三郎 56 会社員



市職員23年5カ月(水道局経理課主査)七条町405の36



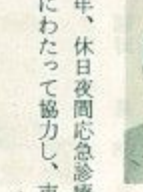
市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3



市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3

市職員31年4カ月(中消防署長補佐)七条町1136の3

つづき

生と健康増進に貢献した。法連町一二〇八の二。

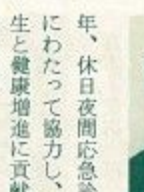
北岡 孝 50 医師



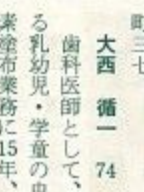
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



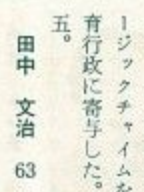
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



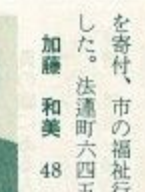
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



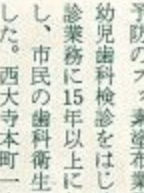
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。

年以上にわたって協力し、市民の歯科衛生の向上に貢献した。四條大路五丁目一四三。

柏木 義三 62 歯科医師



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



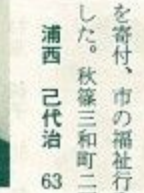
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



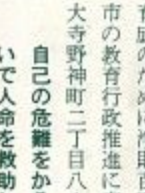
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



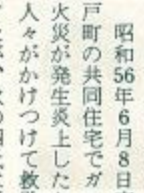
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



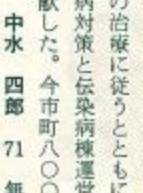
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。

した。学園大和町一丁目八二。

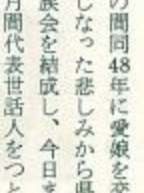
島川 富昌 58 医師



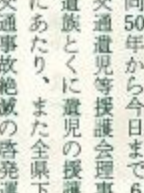
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



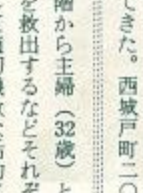
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



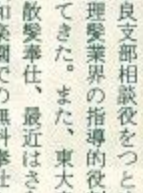
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。

西浦 萬吉 87 理容業

大正七年から市理髪組合役員・組合長を通算17年7カ



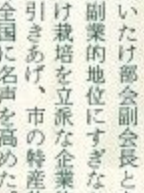
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



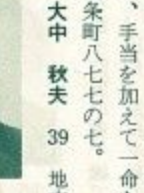
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



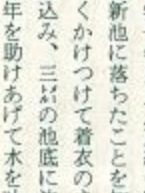
市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。



市職員20年(休日夜間応急診療業務に10年にわたって協力し、市民の予防衛生と健康増進に貢献した。林小路町一の三。

10年の足どり祝う

西部公民館の記念文化祭



みことなアートフラワーに見入る婦人たち

生涯教育の拠点

市立西部公民館が開館十周年を迎え、十月十六日から十八日まで三日間、記念文化祭を開きました。

同公民館は人口が急増する西部地域の学習の拠点として、昭和四十六年七月に開館、以来年利用者は増え続け、現在は約百二十団体が利用するという盛況で、この十周年の利用者は延べ約十一万五千人にのぼっています。この間昭和四十八年には全国優良公民館として文部大臣表彰を受けています。

十六日同館大ホールで開かれた記念式典には木山市長、橋本市議会副議長らが出席、集まった公民館学習生ら三百五十人とともに十周年を祝いました。このあと同ホールで学習生による芸術関係の学習発表会があり、コーラス、剣舞、ピアノ演奏、古武道など十二組が出演、日ごろの学習成果を発表し、観覧の市民が

4,900人の熱気 市立38小学校6年生が 思い出の体育祭

市内の公立小学校六年生が演技を競いながら、学校の交流の深めようと第二回小学校体育大会が十月二十日春日野グラウンドで開かれ、三十八校から四千九百人の児童が参加しました。



秋空に歓声

母子家庭運動会に三百人ノ

花など公民館学習生の作品五百五十点が展示され、料理実習バザーも人気を呼びました。

記念文化祭は連日盛況で、三日間でおおよそ三千八百人が訪れ、チャリティ・アンド・リサイクル・バザーと料理実習バザーの収益金は市内の福祉施設におくられました。

代最後の運動会では、はじめ学校ごとにかたまっていた子どもたちは、演技が進むにつれて全体的に入り混じり、なごやかな雰囲気。応援の声も

だいに大きくなり、つなひきになると最高潮、「フレイ・フレイ」の声援がグラウンドいっぱいに広がりました。

めい福と平和祈る

秋の戦没者追悼式

明治初年の戊申（ほしん）

の役から第二次世界大戦にいたるまでいくつもの国難に殉じた市出身の英霊五千三百二十七柱を供養する秋の戦没者追悼式が、六日午前十時から市内五条町の慰霊塔公園で営まれ、遺族らゆかりの二百百人が参列しました。

同公園内の殉国英霊供養塔の前に設けられた祭壇のまえ

に木山市長、橋本市議会議長、東雲茂男市議、会議員らが参列し、それぞれ英霊のめい福と世界永遠の平和を祈ることを誓いました。

このあと献花の儀に移り、各界代表者や遺族関係者がつぎつぎに白や黄の菊花を捧げ、これまた世界の恒久平和を願いました。

木山市長は参列した遺族ら

だましていました。写真には「ヨイドンノ」元気な健闘走のスタートを切る子どもたち

菊花大会のみことな花に見入る人たち



「八日会」が和老人楽園を演芸慰問 養護施設「和楽園」に十月二十日午後、明るい笑い声があふれていました。社会奉仕にとり組む人たちが組織する八日会（松川公明会長）の恒例の演芸慰問があつたからです。

会場の同園二階講堂は昨年寄りていっぱい。浪曲、音楽ショーなど盛りだくさんのプログラムに大喜びでさかんに拍手をおくっていました。お年寄りの一人は「笑いすぎて、またシワが地えそう」と目を細めていました。

同団は昭和四十六年九月に発団し、現在育成会本部、団委員会、シニアスカウト隊、ボーイスカウト隊、障害児スカウト、カブスカウト隊が組織されており、隊員は百三十人。各種キャンプや雪中登山、全国ジャンボリー参加、韓国への親善派遣、奉仕活動など幅広く活躍しています。

奈良市の姉妹都市である韓国慶州市の青年会議所の一行四人（代表者兼同所理事事務局長）が十六日市役所に木山市長を表敬訪問しました。木山市長は「心からのつき合いを

所代表が来寧

伏見地区万年青年クラブが街頭募金

伏見地区万年青年クラブ連合会（森本利兵衛会長）は十月二・三・五日の三日間近鉄西大寺駅前街頭募金をしました。募金には森本会長をはじめ同会の婦人部員ら三十一人が参加しました。買物の行き帰りの主婦らが十四、二十四と浄財を投げ出し、合計十萬一千二百五十四円が集まりま

した。

同会では昭和五十二年から毎年街頭募金を行っており、今回は五回目。

北之庄組合が県農業賞受賞

市の特産物であるイチゴの生産に新技術を取り入れたとして、北之庄いちご生産出荷組合（吉村庄策組合長、三十戸）が九月二十八日、県農業賞を受けました。

この新しい栽培法はイチゴを十二月に収穫するため、八月下旬まで同市内で苗を育て、その後九月中旬まで市内の田原地区の高冷地（標高約六百五十メートル）に仮置きして寒さにあわす（山伏育苗）。こうして花芽分化を促進し、九月中旬に再び同市内に戻して本植えるという方法です。これにより費用を少なくし、十二月はじめから収穫できるようになるわけです。

現在三十三頭の乳牛を飼育しています。

4Hクラブ クラブ

がイモ贈る

（筒井俊彦会長、会員三十人）では、会員たちのイモ畑を指導保育園児に開放したり、東大寺整肢園など六カ所の福祉施設に約二百五十鉢を届けたりしました。これは同クラブの会員相互の親睦をはかるため、休耕田をイモ畑にしてサツマイモを育てていたもので

掘りたてのサツマイモを受けとった福祉施設では早速やさいもにしたりふかしイモにしたりして入所者に喜ばれました。

ふくいく538鉢

—21日まで—

平城宮跡菊花大会

市と県菊花連盟共催の第十一回「平城宮跡菊花大会」が十月二十日から市役所支庁前広場で開幕、各方面から出品された自慢の花が展示場を埋めて咲きほころび、ふくいくとした香りを漂わせています。

菊はおよそ千二百年前、遣唐使によって中国から伝えられたといわれ、奈良はいわば日本菊発祥の地で、この菊花大会はこれを記念して開かれているものです。

よしず張りの特設花壇には大菊三本立てなど八十八花壇、五百三十八鉢が展示され、市役所を訪れる人の目を楽ませています。

この菊花展は二十一日まで開かれ、日曜・祝日も開場されています。審査が行われる九日ごろが見ごろになります。

吉岡隆さんが乳牛で大臣賞

△全国農林水産部

全国農林水産部の畜産部門で豊多林町の吉岡隆さん（33歳）が農林水産大臣賞を受賞しました（九月二十八日）。

吉岡さん飼育の乳牛が乳牛共進会コンテストで最優秀に選ばれたものです。吉岡さんは北海道で酪農経営を学び、

生涯教育に参加しよう

各公民館では新しい教室を開きます。各教室とも受講料はかかりませんが、材料費などの実費は自己負担。受講希望者はそれぞれの公民館へ往復はがきに希望教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を書いて各公民館・日までに申し込んでください。はがき一枚に一人一教室限り。定員超過のときは抽選。

中央公民館

(市東部中央公民館)
電話 五五七三

文化講座 十一月二十八日
(土)の午後一時半～四時

市社会教育委員の浜崎則雄さん(前朝日新聞社論説委員)の「これからの日本」と題する時事講演。定員は成人百五十人。
※申し込みは十一月十四日(必着)まで。

富雄公民館

(市南東部富雄公民館)
電話 五五八六

文化祭 同公民館でこの一年間に学習した団体・教室・学級の人たちがそれぞれの成果を発表します。
とき 十一月十四日(土)
十五日(日)▽作品展示(両日午前十時～午後四時)▽楽面、書道、俳句、アートフラワー、園芸など

16%映写機整 市の視
備検定と登録 聴覚ラ
イブラリー備え付けの16%フ
イルムを利用しての学校・団
体・事業所などを対象に、16
%映写機の整備検定と映写
機の登録をのように行い
ます。

とき 十一月十九日(木)
午前九時半～午後三時▽と
ころ市勤労青少年ホーム
(大宮町一丁目、電話 〇五
一六)▽費用 無料(部品
交換は実費)
当日は映写機と登録書(未
登録は除く)を持参してくだ
さい。問い合わせは市視聴覚
ライブラリー(電話 一一一一)

幼稚園募集

11月24日～12月1日に
願書を出してください

市立各幼稚園ではつぎのように園児を募集します。入園希望者は11月24日(火)から12月1日(火)の土・日曜日を除く日の午後1時～4時に希望する幼稚園へ願書を提出してください。

- 【1年保育】昭和51年4月2日～同52年4月1日の出生児。
- 【2年保育】昭和52年4月2日～同53年4月1日の出生児。
- ▷市内在住を証明できる書類(たとえば住民票・健康保険証など)を持参してください。
- ▷入園願書は11月16日(月)から各幼稚園で午後1時から3時の間に渡します。(土・日・祝日は除く)
- ▷面接と健康診断は各幼稚園で行い、定員超過のときは調整します。

住民検診

結核や肺ガンの早期発見・早期治療をめざして次の日程で結核住民検診を行います。みなさんの家の近くまでレントゲン車が巡回しますので、この機会にぜひ受診して下さい。レントゲン撮影はボタンや金具のない下着なら着たままで受けられます。ただし15歳以上の人(中学生・高校生・妊婦・勤務者は除く)に限ります。受診料はかかりません。(他地域は順次掲載)

地区	月日	時 間	実 施 場 所
伏見	11.11(水)	9:40～10:20	西大寺堂ヶ丘スズラン美容室前
	11.17(火)	9:40～10:20 10:30～11:40	菅原東町菅原神社前 正田町1丁目田物産家具センター前
	11.18(水)	1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20 3:30～4:10	若菜台1丁目集会所前 若菜台2丁目集会所前 若菜台3丁目集会所前 青野町公民館前
	11.19(木)	9:30～10:20 10:30～11:20 1:30～2:20	西大寺芝町1丁目西大寺駐車場 国見町1丁目山診療所前 国見町1丁目西大寺団地管理事務所前
あやめ池	11.11(水)	9:30～10:20 10:30～11:20 1:30～2:20	宝来町公民館東側 平松町山中商店前 雲雀ヶ丘町西商店前 つくしヶ丘町今西商店前
	11.12(木)	10:30～11:10 1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20	あやめ池北3丁目さつき荘前 あやめ池南1丁目森田亮一氏宅前 あやめ池南1丁目青木薬局前 あやめ池南1丁目中乃荘前 あやめ池南8丁目小倉幸一郎氏宅前
	11.13(金)	9:40～10:20 10:30～11:10 1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20	学園南1丁目阪奈電化サービス前 学園南1丁目奥田利一郎氏宅前 学園南3丁目山崎義雄氏宅前 学園南2丁目新谷勝利氏宅前 学園南2丁目光瀬寺前
	11.20(金)	9:40～10:20 10:30～11:10	学園大和町2丁目山崎歯科前 学園大和町3丁目公園北側
佐保	11.13(金)	9:40～10:20 10:30～11:10 1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20	佐保川東町三笠荘前 佐保小学校校門前 北市中町飯田医院前 芝辻バス停文化カメラ店前 菅原池町三岡会館前
	11.16(月)	9:40～10:20 10:30～11:10 1:00～1:40	法蓮南町長慶橋前 鶴屋町林歯科医院前 後藤町北村薬局前
	11.20(金)	1:50～2:30 2:40～3:20	川久保町菊池内科医院前 川上東町集会所
	11.24(火)	1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20	千代ヶ丘1丁目田賀外男氏宅前 千代ヶ丘1丁目滝野医院前 千代ヶ丘2丁目大橋藤氏宅前 千代ヶ丘3丁目前枝氏宅前
雄略	11.20(金)	9:40～10:20 10:30～11:10 1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20	中町東坂公民館前 香野台徳元邸氏宅前 藤ノ木台4丁目伊熊歯科前 藤ノ木台3丁目ロケット公園南側 藤ノ木台3丁目中央公園北側
	11.25(水)	10:30～11:10 1:00～1:40 1:50～2:30 2:40～3:20	青垣台1丁目第一公園前 青垣台2丁目公園前 石木町公民館前 大和田町公民館前
	11.25(水)	9:40～10:20	六条緑町1丁目小出豊治氏宅前
	都 府		

身障者のバス割引乗車

十一月から身体障害者の奈良交通バス運賃の割引が手続が簡単になり、今までの割引証がいらない身障者手帳を見せるだけで乗車券が買えるようになりまし。

十一月から身体障害者の奈良交通バス運賃の割引が手続が簡単になり、今までの割引証がいらない身障者手帳を見せるだけで乗車券が買えるようになりまし。

バスを利用する身障者手帳にスタンプを押します。市役所福祉第二課か、西部・東部・北部の三出張所、東寺林連絡所まで手帳を持ってきて

小浜市物産と観光展

奈良市と姉妹都市の福井県小浜市の「物産と観光展」が十一月二十五・二十六両日、市西部公民館(学園北二丁目)で開かれます。

「物産と観光展」も好評のうちに十六回目を開くわけ。小浜市直送の小ダイのさき漬、カレー、ワカメなど

市西部公民館で

了者二十人▽内容 〇オリエンテーリング指導に関する実技と講義▽会費 〇受講料 二千五百円と宿泊料・食費 三千四百円▽持ち物 筆記

市立図書館

講演会 とき 十一月十五日 午後五時～七時▽ところ 中央公民館三階ホール▽講師 〇小説「油断」の著者岸屋太一氏▽その他 〇申し込み 不

子ども会育成指導者研修会

子ども会育成指導者研修会(市子連)と共催で、つぎのように子ども会育成指導者研修会を開きます。子ども会の指導者と同育成指導者に子ども会について知識を高め指導技術を体得してもらうもの。は

がきに住所、氏名、電話番号を書いて十一月十日までに市社会教育課(電話 一一一一)へ申し込んでください。参加料 〇。

低所得者のための助産施設

異常分娩と分娩後環境が悪く入院したいが低所得のため入院助産を受けられない妊産婦のために、助産施設が設けられています。現在、市内でこの助産施設とし

老春の家

舞踊の集い とき 十一月二十二日(日) 正午～午後三時▽ところ 〇老春の家二階大集会室▽内容 〇日本舞踊(藤

舞踊の集い とき 十一月二十二日(日) 正午～午後三時▽ところ 〇老春の家二階大集会室▽内容 〇日本舞踊(藤

市保健センター

健康教室 つぎのように四教室を開きます。受講希望者は十一月二十日までに、希望教室ごとに電話で同センターへ申し込んでください。

◎成長期の子の健康管理(成長期の子どもの心と体の健康) とき 十一月三十日 午後一時半～三時半▽対象 〇小学校高学年から中・高

西奈良保健センター

年忘れ素人演芸大会出演者募集 十二月十五日開催の予定。六十歳以上の市民ならだ

年忘れ素人演芸大会出演者募集 十二月十五日開催の予定。六十歳以上の市民ならだ

年忘れ素人演芸大会出演者募集 十二月十五日開催の予定。六十歳以上の市民ならだ

すい服装、受講者には修了証と認定書を授与

◎ハロの結と生命(幼児の体の心くばり) とき 十一月二十七日午後一時半～三時半▽対象 〇就学前の子ども

◎ハロの結と生命(幼児の体の心くばり) とき 十一月二十七日午後一時半～三時半▽対象 〇就学前の子ども

西奈良保健センター

四十歳の家庭婦人の検診 十一月十七日の午後一時半～三時。検診内容は血圧、貧血・肥満度検診、検尿、聴打診

四十歳の家庭婦人の検診 十一月十七日の午後一時半～三時。検診内容は血圧、貧血・肥満度検診、検尿、聴打診

四十歳の家庭婦人の検診 十一月十七日の午後一時半～三時。検診内容は血圧、貧血・肥満度検診、検尿、聴打診